

イベント（講演）名	平成18年度 第2回 機能性材料・製造プロセス研究会
主催	(財)郡山地域テクノポリス推進機構
共催	日本大学工学部 福島大学地域創造支援センター 奥羽大学 福島県ハイテクプラザ
開催又は実施年月日	平成19年2月15日（木）
開催又は実施場所	福島大学 M講義棟1階 M1教室
参加人員	30名

今回の機能性材料・製造プロセス研究会は、福島大学に創設されました、理工学群共生システム理工学類において、講演と理工学類研究実験棟の見学を下記のとおり開催いたしました。

「理工学類研究実験棟の概要」

はじめに、今回の研究会コーディネーター福島大学教授 産業システム工学専攻 佐藤理夫 氏から平成16年10月に理工学群共生システム理工学類が設置されたことに伴い建設された「理工学類研究実験棟」について説明していただきました。



テーマ1 「化学の知恵で安定分子を活性化する」

講師 福島大学助教授 産業システム工学専攻
大山 大 氏

有機金属化学については、既存の反応の理解が進んだことにより、分野として新たな方向の設定が必要であり、今後は、難度の高い反応に挑戦し、理解をしていかなければならないこと、資源・エネルギー・環境を考慮した反応を、新しく開発していかなければならないことなどについて講演していただきました。

テーマ2 「最近の生産管理の動向」

講師 福島大学教授 産業システム工学専攻
星野珉二 氏

生産管理とはどのように考えるべきなのか、歴史をさかのぼり大量生産方式とはどのように考えられていたのか、そして現代の生産管理の問題点、サプライ・チェーン・マネジメント、トヨタ生産方式について講演していただきました。



施設見学

・理工学類研究実験棟の見学

7階建、延床面積 3,861.90 m²の研究棟を佐藤教授の案内で見学しました。

